

第三セクター等健全化方針（兵庫県相生市）

この方針は、相当程度の財政的なリスクが存在する第三セクター等の関係を有する地方公共団体が、当該第三セクター等の抜本的改革を含む経営健全化のための方針を定めるものである。

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日：令和３年３月２５日

作成担当部署：相生市 企画総務部 企画広報課

2 第三セクター等の概要

法人名：株式会社あいおいアクアポリス

代表者名：代表取締役 田口 晴喜

所在地：相生市那波南本町８番５５号

設立年月日：平成３年４月１日

資本金：12,000 千円 【当該地方公共団体の出資割合 6,348 千円（52.9%）】

業務内容：相生市の活性化を図り、地域振興のための事業を行う

3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

株式会社あいおいアクアポリスは、第１次オイルショック以降、本市の基幹産業であった造船業が構造的な不況に陥ったため、産業構造の転換を図り、市の活性化を牽引することを目的に、平成３年に第三セクターとして設立された。その後、温泉、レストラン、ショップ、ペーロン艇庫からなる白龍城がオープンした。平成１４年度には、道の駅に登録し、物販施設を整備するなど経営努力を続けた結果、平成１８年から４期連続で黒字を達成した。しかし、直近４期では連続して赤字を計上しており、さらに直近２期では債務超過の状態となっている。

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

経営改善計画に基づき、経費の削減を図るとともに、営業の拡大・強化により売上を増やすことで経営の改善に取り組み、継続的かつ効率的な会社経営を求める。

5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

株式会社あいおいアクアポリスは純粋な民間企業では、取り組むことが難しい活性化・地域振興に取り組んでいること、観光入込客数の半数近くを占めるなど白龍城が賑わいの拠点となっていることを勘案し、引き続き経営を継続し、相生市の活性化・地域振興を図り、賑わいの拠点を担うことを目的に市が補助金を交付する令和3年度以降については、債務超過状態は改善される見込みである。

(参考)

6 法人の財務状況

	項目	金額（千円）		
		H29	H30	R1
貸借対照表より	資産総額	80,202	67,213	53,433
	（うち現預金）	(56,563)	(43,623)	(29,014)
	（うち売上債権）	(569)	(2,480)	(1,246)
	（うち棚卸資産）	(2,957)	(2,366)	(2,255)
	負債総額	79,967	80,039	75,617
	（うち当該地方公共団体からの借入金）	(－)	(－)	(－)
	純資産額	235	△12,826	△22,183

	項目	金額（千円）		
		H29	H30	R1
損益計算書より	売上高	207,114	198,143	191,161
	売上原価	166,116	158,480	151,561
	売上総利益	40,997	39,663	39,600
	販売費および一般管理費	63,710	55,491	53,143
	営業損益	△22,713	△15,828	△13,543
	営業外損益	3,537	2,952	4,358
	経常損益	△19,175	△12,876	△9,184
	当期純損益	△19,348	△13,061	△9,357